

天文フェス 2018 SUMMER 反省意見一覧

2018/8/4

	項目	反省・意見
時期	7月21日（土）暑い。日没が遅い。惑星多い。月が出	天文フェスの時期は秋や冬など涼しい時が良かったと思います
		気温は暑くて熱中症が心配だが冬よりも夏の方が人が来やすいと思う
		様々な惑星を見ることができて良かったです。
		ただ、日没が遅く、何よりも暑かったです。
		熱中症など健康面を考えると、夏にやるのは控えた方が良くもしいないと思います。
		近年の暑さを見誤っていた
		黄道が見られる。熱中症になりやすいが日没後は熱中症の危険度が下がる。
		前回夏に開催したときよりもかなり暑かった
		晴れてくれたら月、惑星、二重星と望遠鏡で紹介しきれないのが勿体ない
		時期を変更するか、熱中症対策をかなり強化すべきです。来年もこれならお客さん来なさそうだなあ……
内容	屋上観望 天体観測室	【卒業生】 夏の方がお客さんの人数は多い。冬の方が日没が早い。それぞれの良さをいかす工夫が必要。夏の課題は、 ①明るい時間をどう過ごしかた ②プラネタリウムの部屋の暑さ対策
		【顧問】 夏の方がお客さんの人数は多い。冬の方が日没が早い。それぞれの良さをいかす工夫が必要。夏の課題は、 ①明るい時間をどう過ごしかた ②プラネタリウムの部屋の暑さ対策
		屋上はもう少し暗くなってからでもよかったとか思いました
		天体観測室では木星や土星などを見ることができて良かったです。先生が時々抜けたりもしていたようですが、部員だけで大丈夫だったのでしょうか？
		屋上には全員が出ることができなくて残念でした。
		特に問題はなかったと思っている
		日没を過ぎないと屋上は見所が少ない。日没後の8:00頃は黄道が綺麗に見えた。天体観測室は人通りがあり、クレーター等が人気だった。
		夏開催だと暖かいからか冬よりも人が多く来たので良かった。
		小学生が双眼鏡を覗いたときにピントが合ってなく大きく見える状態をピントが合っていると勘違いしてる子が数人いた。
		天体観測室で今なにを見ているのかを他の部屋に案内する必要がある。今回は顧問が大声を出して回ったが、部員でそのような係をつくったほうがよかったかもしれない。声を出すのが苦手な生徒にはプラカードのようなものを作ってまわる手もあるか。
内容	プラネタリウム上映	【顧問】 何回か失敗してしまったので気をつけたいです 暑いので絶対黄道と夏の間に休憩を入れるべき 上映のタイミングがわからなかったり混乱が多かったですが、大きなトラブルも無く上映することが出来て良かったです。
		事前に練習する時間があると、もっと余裕を持てるかなと思いました。
		連絡が上手くいかず上映の順番がぐちゃぐちゃになってしまった
		トラブルも無く、上映できて良かった。子ども達も静かに見てくれた。
		暑さの影響もあるが計画通りに進まなかったのが次回夏に開催するときはあらかじめ来る人数を把握しておくなど対策を
		プラネタリウム内と廊下の体感温度が変わらなかったのが、送風機の効果はさほど感じられなかったです。【卒】
		暑さ対策につくる。今回は中の気温を読み間違え、その後のシフトにも大きく影響を与えてしまった。対策として、①～④を考えた。
		①他の部屋でプラネタリウム上映を行う。
		②物理地学室を冷やす方法を考える。（他の部屋の冷房の空気を引き込む。アコーディオンカーテンを断熱する。）
		③暑くてもいい人だけ見たい時間に見られるようにする。（全員は案内しない。）
		④プラネタリウム上映は諦める。
		【顧問】

内容

宇宙お絵描き	廊下に縮小されて準備が楽になりました。もし次もやるなら廊下で良いと思います。 子どもが楽しくお絵描きしている姿が印象的でした。 プラネタリウムが上手いかずそのため始まるのが遅れてしまった シフト外だが、紙にびっしりと絵を描いてあって作った甲斐があった 廊下にするとかなり準備が楽でした ただ5階の蛇口から全然水が出ないのが残念です 廊下に絵の具汚れがありました。用紙の下に新聞紙を引くべきです。【卒】 廊下で良かったと思います。この部員数なら最小限の準備で行いましょう。 【顧問】
クイズラリー	問題数が丁度いい感じで良かったのと景品があったのも良かったと思う 今回も大人気でした。景品も喜んでもらえたようで良かったです。 ヒントがあるという事に気がつかなかった方がいました。ヒントがあるよ！と書いておいた方が 良いかもしれません。 宇宙お絵描きと同じく遅れてしまった シフト外だが、楽しみながら一生懸命解いてくれた子ども達の様子を見られて良かった。 毎年恒例人気企画だと感じます。 答え合わせの部屋に部員がいないことがあり、代わりに担当することがありました。【卒】 かなり先生頼りな部分があったのが心残り プラネタリウムで手が空いてる人など時間の使い 方次第で部活内で作ることができたかも 問題の選定を生徒で行ったことはとてもよかった。そのあとは顧問で作ったが、今の部員体制 ではやむを得ないと思う。顧問の気力と体力の問題か…。 【顧問】
ゲーム・パズルコーナー	1本だけでも水が入ってるペットボトルを置いてみたら難易度が上がって楽しくなると思う 子どもが元気でボールを割ってしまわないか心配でした。怪我は無かったようで良かったで す。 特に問題はなかったと思う シフト外であまり確認出来なかったが、パズルのピースが無くなったりビーチボールが使えな いといった事が無くて良かった。 無法地帯でした。担当の部員がいなかったため、別の部員が焦って入ることもありました。 部員が誰もいない時も子供は大はしゃぎで楽しそうだったので、結果オーライだとは思いま す。【卒】 いろいろな方法で天文に親しんでもらう、という天文部の方針には欠かせない取り組みとなっ てきている。今回も新しいゲームを増やし、そのための制作を率先して行った部員がいたこと はよかった。これからも趣旨に即した新しいゲームを考えていきましょう。 【顧問】
ヒーリングルーム	気持ちがいいと好評でした。 準備は少し大変…？ 子供たちが中で遊んでしまっていた、もう少し遊ぶところではないことを伝えねばならないと 思った 何かの拍子に起こったのか、壊れかけているのか、プラネタリウムが途中で消えていました。 付け直すことが出来たので一時的なものだと思われます。【卒】 机を全部出さなくても開場をつくることができたかもしれない。 部員数に応じた準備を考えることも必要。 廊下の遮光の黒紙は保存してある。覚えておこう。 【顧問】
図書コーナー（絵合わせ）	子どもから大人まで、嬉しそうに部員おすすめの本を読んでいた。popを作成してくれた 方々に感謝です。 図書コーナーは来年もあって良いのではないのでしょうか。 問題はなかったと思う 私がシフトの時は人が少なかったが、目立ったトラブルが無くて良かった POPを書いてくれた人に感謝。これを機会に、天文に関する書籍を読むことの必要を感じてく れるとうれしい。読まなくても、手にとって眺めてみるだけでもいいことだ。 図書室から本を借りてくる…、という話もあったが…。 【顧問】

準備と片付け	前日までの役割分担、その進行状況など	もう少し積極的に準備にさんかした方が良かったです 卒業生が来てくださらなかったら絶対に夏のプラネタリウムなどをしていた時に人手が足りなくなり回らなかったと思うのです卒業生に感謝。 プラネタリウム練習も、絵合わせやpop作りも、部員が自主的に取り組んだから間に合ったように感じます。 前日準備はスムーズに物理地学室に道具が集まったと思います。 色々あったが、悪くはなかったと思う、だが、もう少し生徒だけでできるようになりたい スムーズに進めて良かった 1年生の自主練の成果もありプラネタリウムの練習が順調に進んで良かった 自主練習を行う部員がいたり、部活以外の時間に作業を持ち帰ったり、部員一人一人はみなとてもがんばったと思う。(同時に顧問もがんばりました。) このがんばりが前提の行事でいいのか…、ということは常に考えたい。 【顧問】
	当日の準備と片付け	当日準備は頑張れました 暑さの中で休憩しながらでしたが、前日までの準備がしっかりと出来ていたので、滞りなく準備することが出来たと思います。 とても良かったと思う。 準備は特に問題はなかった。片付けについては先生に任せてしまった部分については申し訳ありませんでした… 前日までにかなり準備は整っていたので、スムーズだったと思う。まあ、この人数でよくやりました。熱中症にならずに良かった。 【顧問】
接客など	受付、開会式、パンフレット、ちらし、招待の対象(小学校と本校生徒保護者)	あいさつをもっとしっかりしたかったです パンフレットの内容や招待の対象など良かったです。 接客はとても良かったと思っている、 クイズのヒントについて聞かれた時につい難しい言葉で説明してしまった。騒いでいる子どもに対し注意をしていなかった事については反省します。 開会式の段取りなどを部長副部長と話し合っておくべきだったか…。全部顧問が進めてしまうのは高校生の部活としては今ひとつ。でも今の体制としてはやむを得ないともいえると思う。 【顧問】
その他	シフトのカフェ、天文フェス、卒業生やボランティア名称、同時多展開形式、保護者の会、応援、保護者	プラネタリウムの段取りをもう少し考えたほうがよかったと思いました 今回も卒業生やボランティア、保護者の会の方々がいなければこんなに大きな企画は出来なかったと思います。本当に感謝です。 手伝ってほしい、と素直に言える天文部は良いと思います。 去年も言った気がしますが、『天文フェス』という名前が好きです。 卒業生の先輩方やボランティアに協力して下さった先輩の力で成り立った部分があります…応援は必要だと思います。カフェのかき氷は季節感があって良かったです。 天文フェスの内容を把握していない部員が多いと思います。 当日の流れやシフトを卒業生に聞きにきた部員が何名かいました。卒業生は大まかな内容を理解していたとしても、細かい内容については分からないことが多いです。 聞くこと自体は問題ないのですが、先生や卒業生ではなく、まずは部員同士での確認をすべきだと思います。 自分で内容を把握し、部員と確認し合う。そのことを忘れずに取り組むだけで、良い感じになると思います。 かき氷わたあめ最高 【卒】 副部長がシフトを考えることができたことはとてもよかった。卒業生やボランティアをいかに継続的に巻き込めるかも重要。 【顧問】

来年度に向けて	新企画のアイデア、意気込みなど	部員が少なくなっている中で自分達に何ができるのか？ということを考えながら、来年度も天文フェスを頑張りたいと思います！ この時期の天文フェスをまた来年開催するとなると、お客さんが熱中症になるかもしれないのでそこを気をつけて取り組んだ方がいいと思います。 開会式みたいな時に双眼鏡のピントが合っているときと合っていないときの写真を見せて説明すると後で屋上での説明が楽になると思いました 天文フェスや観望会は曇ったことがない。これは奇跡的なことだ。雨や曇りの日に今の取り組みでお客さんに楽しんでもらえるかは、よく考えた方がいい。 ステラナビゲーター(星空のシミュレーションソフト)を使って説明したり、お客さんに操作してもらいような部屋を作るのもおもしろいかもしれない。「この星はなんでしょう」というようなクイズをやってもいいし、お客さんが生まれた日の星空を印刷してプレゼントするなんてどう？ そもそも、この天文フェスの規模を維持するのか、少し縮小するのか、よく考える必要がある。努力でカバーする、効率化を図る、諦める、など、いろいろな方向があると思うが、部員の中で希望を持ってほしい。最終的には顧問が判断しなければならない部分もあると思うが、その際も部員がどう考えるかが顧問の最も大きな判断材料となる。 同じことは学校祭にも言える。 部員が増えてくれることが最もハッピーな解決法ではあるのだが…。 【顧問】
---------	-----------------	---